

平成建設(沼津市)



PROFILE

株式会社 平成建設

資本金 9,000万円  
従業員 362名(2007年11月現在)  
本社 沼津市大岡1540-1  
事業所 静岡、厚木、相模原、藤沢

内製化を促進

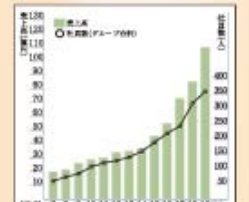
内製化とは、設計、CG、施工管理、主要な建築構造の製作や販売サービス、会社運営に必要なシステムの構築などを自前で持つことで、「家を建てるのは職人」との原点から企業風土をつちかっている。



DATA

信頼と実績

内製化によるメリットは多大。情報をいち早く共有でき、早期対応を図ることで大幅な工期短縮と高品質な建物、アフターケアを含む良質なサービスが安定的に提供できる。顧客満足を満たし社内ノウハウの蓄積も図れ、地元企業として着実に信頼と実績を積み上げている。2007年売上高105億円。



平成建設(本社・沼津市)は全国的にも珍しい「大卒職人集団」を擁する建設会社として活躍を続ける。アウトソーシングが主流の建築業界の常識を覆す「内製化システム」によって、顧客満足度を高めることに成功した。顧客の信頼を勝ち得るとともに、大工志望の大卒新人が高い関心を寄せる同社独自の経営理念を秋元久雄社長に聞いた。

「大卒大工の中心から、建築が着々と育っている」



現場で決めポーズ 中央が秋元社長(日経 BP 提供)

「内製化」と「多能工職人集団化」を軸に顧客満足度を第一に考える

大卒大工集団を戦力に

「大工は十年経ってようやく一人前の一年生」と秋元社長は言う。即戦力を求める企業が多岐にわたるなか、大卒大工の育成にとらわれないのが、現在、家づくりの各工程は細分化され、大卒生産されたパーツごとに組み立てる分業化が一般的。顧客に信頼された建設会社や設計会社を軸に、実際の工事は外注されるため、大工をはじめ職人は細分化された作業だけをこなす単能工作業員になってしま

「今までは大工職人の受け入れ先がない上に、これからは熟練大工が大層にリタイアしていく時代。現状でも大工の数は三十年前のほぼ半数以下です。今後、さらなる職人不足に陥って伝統的な在来工法は消えてなくなるのではないかと、設計をしても誰が建てるのか」と秋元社長は嘆く。

伝統的な建築技法を守れ

同社はこうした風潮に逆行して職人を単なる単能工や作業員ではなく、大工のスペシャリストや

さまざまな職種をこなす多能工社員を育成しながら現場作業のほらすべてを自前でこなす道を選んだ。その結果、欠員が出ても社内ですべてをカバーしあうことができ、無駄な打合せや作業が減って作業の迅速化が図られ、工期短縮によるコストダウンにも結びついたという。そして、何よりも現場でお客様の質問や要望に即座に答えられる体制を構築することができた。ただの大工ではなく、設計も現場監督もできる「建築」になりたいという学生は多いはずだと、秋元社長には強い信念があった。今後、大工の需要がますます増大する中で「建築」の役割は一段と高まるはずだと考えている。また内製化のメリットは情報の共有とノウハウの蓄積、良質なサービスの提供など目白押し。

「将来少なくとも千人規模の職人集団を形成し、日本が世界に誇る木造建築の伝統文化の継承を視野に入れ、今後は後継者が少なくなった大工の技術を学ぶことで、伝統的な建築技術の継承・補強にもしっかりと対応していきたい」と秋元社長。

内製化と大卒職人集団化をキーワードとする新たなビジネスモデルは顧客の信頼とともに、未来の建築業界を輝かせる起爆剤として期待を集めている。

家造り、職人選び。

家を建てるよう考えた時、大工選びをされていますか？



電話 〇五五一九六二一一〇〇〇  
株式会社 平成建設  
本社：静岡県沼津市大岡一五四〇-1  
FAX 〇五五一九六二一七四〇-1  
URL: <http://www.heisei-kensetsu.co.jp>